事業概要：多世代が輝き笑顔で安心して暮らせるまちづくり推進事業

申請者	石川県加賀市						初回採択回	令和７年度第２回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 （カッコ内はR8年度事業費）	114,500千円 （41,500千円）
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野（大項目）	豊かな生活環境

目的・効果

- 高齢者の住み替えニーズを把握するとともに、その住み替え支援計画を策定し、空き家の増加を抑制するとともに若年層の流入を促すことで多世代が輝き笑顔で安心して暮らせるまちづくりについて、「松が丘」と「大聖寺」をモデル地区に取り組みを推進する。
- 入居開始から50年が経過し、少子高齢化とともにコミュニティの衰退が課題となっている市内最大の住宅団地「松が丘」において、民設民営による多世代交流拠点の整備について調査するとともに、空き家の利活用を支援することで、住宅団地再生を推進する。
- 独居老人の割合が最も高く、まちの空洞化が加速するおそれがある「大聖寺」において、旧商工会議所や周辺のハローワークや障がい関係の事業者等を有機的につなげる福祉包括支援機関を設置するとともに、高齢者が安心して暮らせる住まいや若者向け住まい（集合住宅・戸建）を整備し、多世代が輝き笑顔で安心してくらせるまちづくりを推進する。

事業概要・主な経費
※経費内訳はR8年度事業費

【事業概要】
高齢者の住み替えニーズを把握するとともに、その住み替え支援計画を策定し、空き家の増加を抑制するとともに若年層の流入を促すことで多世代が輝き笑顔で安心して暮らせるまちづくりについて、「松が丘」と「大聖寺」をモデル地域に取り組みを推進する。

【ソフト事業】
〇空家等を活用した住環境の整備
・【松が丘】住替えニーズ調査（委託料）3,500千円
・【大聖寺・松が丘】高齢者等住み替え支援計画策定 （委託料）10,000千円
・【松が丘】空き家・空地利活用のマッチング（委託料）4,000千円
〇まちなか賑わいづくりの推進
・多世代交流の賑わいづくり
（委託料）4,000千円（報償費）1,500千円（消耗品費）500千円
〇地域公共交通運航実証調査
（委託料）20,000千円（人件費）11,000千円（車両関連費）4,000千円（システム関連費）2,000千円（その他の経費）3,000千円

主なKPI
※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値

★①加賀市への移住世帯数（＋104世帯）
②空家バンク成約件数（＋256件）
③多世代交流の賑わい（マルシェ開催等）づくり参加者(+3,000人）
④地域公共交通運航実証利用者数 （＋1,950人）

URL
※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL